

かたの 市議会だより

2021/2/1 第199号

星田北の新しいまちを望む



写真：星田北・星田駅北区画整理事業の様子
(令和2年10月撮影)
(議員見学会を実施しました)

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-6 一般質問
- 7 令和元年度一般会計決算を認定しました！
都市計画道路「天の川磐船線」について意見書を提出しました！
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動



星のあまん

おりひめちゃん



令和2年 第6回議会(定例会)が 開かれました

第6回議会は、11月27日から12月22日までの26日間を会期として開会されました。

11月27日初日の冒頭では、第5回議会定例会にて閉会中の継続審査となっていた総務文教常任委員会及び都市環境福祉常任委員会の付託案件について、2常任委員会からの審査報告後、採決の結果、令和元年度一般会計及び4特別会計の歳入歳出決算をすべて認定しました。

次に、5件の専決処分事項報告を受けた後、「一般職の職員の給与に関する条例の一部改正」など4議案を可決しました。

また、「権利の放棄」など2議案を総務文教常任委員会に、「交野市立保健福祉総合センター条例の一部改正」など8議案を都市環境福祉常任委員会にそれぞれ付託しました。

12月7、8、9日には、市政全般に対する一般質問(3～6ページ参照)を行いました。7日の一般質問開始前には、追加上程された「令和2年度一般会計補正予算(第9号)」を総務文教常任委員会に付託し、「都市計画道路『天の川磐船線』未着手部の早期道路建設に関する意見書」を可決しました。

16日には、追加上程された「第一中学校区における施設一体型小中一貫校の設置の賛否を問う住民投票条例(以下「住民投票条例」)」を総務文教常任委員会に付託し、当初22日までであった会期を24日まで延長しました。22日には、2常任委員会からの付託案件の審査報告後、採決を行い、「令和2年度一般会計補正予算(第8号)」に対して提出された修正案を否決し、2常任委員会に付託されていた議案のうち、「住民投票条例」を除くすべての議案を可決しました。また、1件の専決処分事項報告を受け、「令和2年度一般会計補正予算(第10号)」及び意見書1本を可決し、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を閉会中の継続調査とすることを決定しました。

最終日24日には、総務文教常任委員会からの付託案件の審査報告後、採決を行い、「住民投票条例」を可決し、第6回議会は閉会しました。

(本議の結果は8～9ページをご覧ください。)

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況 (○賛成 ×反対)														
	維新			市民				共産			公明				
案 件 名	白	岡田	伊崎	久保田	野口	松本	片岡	松村	山本	血海	北尾	藤田	友井	中谷	三浦
(議案第53号) 令和元年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
(議案第54号) 令和元年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
(議案第55号) 令和元年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
(議案第57号) 令和元年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
(議案第76号) 令和2年度交野市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	
(議案第76号に対する修正案)	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	
(議案第80号) 交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
(議員提出議案第15号) 交野第一中学校区における施設一体型小中一貫校の設置の賛否を問う住民投票条例	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	

※維新は大阪維新の会、市民は市民クラブ、空欄は会派無所属、共産は日本共産党、公明は公明党です。
 ※1 三浦議員は議長として立場上、採決には参加していません。

公明党



中谷 政人



友井 健二



三浦美代子

保健福祉施策について

ほか

問 高齢者の移動手段として、シニアカー等が有効であると考えますが、購入に關しての市の補助制度はできないか。

答 市の補助制度はないが、高齢者の外出の有効な手段となりつつある状況を鑑み、利用状況等について、市として注視していく。

問 シニアカー利用者は駅に駐輪場がないことに困っている。確保はできないのか。

答 駐輪場は、満車の状況のため設置について困難な状況。関係部局において検討が必要と考えている。

問 お元氣な高齢者は、電動アシスト付き自転車を十分利用できる。駐輪場に止められる電動付き自転車の補助ができないか。

答 電動付き自転車の高齢

者の移動手段としての需要について、市として利用状況を注視していく。

施設一体型
小中一貫校について

問 児童・生徒数が千人を超え、狭い学校用地に詰め込むという声に対して？

答 現在の交野小学校よりは児童・生徒一人当たりの床面積と各教室の面積は広くなる。多目的室や学年ラウンジも配置。詰め込むと



小学校の教室

いつた教育環境ではない。
問 通学路について？

答 開校準備委員会（P・T・A・地域・学校関係者等）の通学安全部会で危険個所の要望を関係機関に提出、再度、通学路の選定や安全対策を検討している。

問 いきいきランドのプールの使用について（移動時の安全、入水時間の確保）？

答 室温、水温が安定し水泳指導の長時間確保、移動も学級数以上の教員の引率で安全確保、入水時間も現状と同様一回当たり五〇分程度確保できる。

「コロナ感染症に関わる偏見や差別の対応（シトラスリボン運動）」について

問 シトラスリボン運動（「コロナ禍等における医療従事者等や感染者やその家族等への差別や偏見を無くし、誰もが笑顔の暮らしを取り戻すための運動」）に市として取り組んで行くお考えは？

答 活動に対し賛同、協力

体制の構築に対し前向きに検討し、賛成となれば、啓発活動や賛同の輪を広げる取り組みについて検討する。

高齢者の日常への影響について

問 介護サービスごとの事業所連絡会で、今後の対策等について、市も同席し意見交換等を行ったが、どのような意見が出たのか。

答 市内事業所間で協力できる仕組みづくりができないかと、事業者間で業務応援体制の構築に向け、動き出している。課題はあるが必要な介護サービスが提供できる体制が整備されるよう、必要に応じて支援していく。

要望 事業所任せにはせず、市として積極的に支援をお願いしたい。

その他の質問

「コロナ対策について

・児童関係施設の従事者への応援給付金について（要望も含む）

会派無所属
松村 紘子



一中校区の施設一体型
小中一貫校について

問 建設費と補助金の見込み、市負担分の財源は？

答 税込みで約68億円。補助金は1割程度を想定しており、財源は起債で対応する。

問 庁舎整備は建設単価の上昇が見込まれ計画が立ち止まったが、こちらは予算範囲内で収まるのか？

答 上回る予定。基本設計策定時点で改めて概算費用を提示する。

要望 約5億円の小小統合について債務負担承認を議会に求める前に建設費の概算を示すよう求める。

子どもの権利保障について

問 児童虐待など深刻化する中で子どもの権利擁護の必要性があると考えますが「子ども権利条例」を制定する考えは？

答 関係部署と検証し、先進市の事例等も調査研究したい。

市民クラブ



野口 陽輔



久保田 哲

公共交通について

ほか

問 今年の施政方針の中に

おいて、利用促進と持続可能な運行体系の実現に向けた多様な取組を進めるといつておられる。そこで、中長期的な公共交通施策を作るためには専門の部署を作るべきと考えるが市の考えをお聞かせいただきたい。

答 これまでの新しい公共交通の在り方についての検討状況、特に高齢化が進み、少子化、生産年齢人口の減少によって、バス事業者はこれまでのような形でのビジネスとしてのサイクルが困難になってきている等、様々な要因を踏まえて、市としてより地域の皆様方に安心される、あるいは民間事業者にとっても、これならば今後も継続できる、そ

ういった前を向いた新たな体系について、行政としてしっかりと示せていないというの事実である。専門スタッフ等の登用により、よりスケジュール感を持って、これからの時代に対応していかなければならないとの指摘については、私も同感である。それを具体的に今後人事において、専門スタッフを登用していけるかどうかということについて、内部で検討はしている。

要旨 公共交通については、技術革新も進んでおり、また、スーパーや医療機関など様々な施設と交通事業者が連携して公共交通維持のしくみづくりに努められ

ている自治体もある。是非新たな公共交通のしくみづくりに向けて取り組んでいただきたい。

星田北のまちづくりについて（交番の移転について）

問 星田北エリアのまちづくりについて、今後のまちの魅力づくり、そしてまた治安の確保の必要性を、これまで申し上げてきた。現在の星田交番を星田駅周辺に移転することが望ましいと考えている。また地域からの要望もあると聞いている。改めて市の考えをお聞かせいただきたい。

答 星田交番は地域で果たしてきた役割、機能を踏まえ、重要な施設と認識している。星田北エリアのまちづくりに合わせた駅の北側など新たな場所への移転に係るご意見を多くいただいている。11月に地元の交野警察署及び大阪府警との意見交換も行ったところである。大阪府警からのお話では、交番移転は希望すればできるというものではないものの、地域の状況や移転条件などによって検討されることお聞きしており、地域や両組合などのご意向もしっかりと受け止め、引き続き交野警察署や大阪府警と連携して取り組んでまいります。



星田交番

その他

- ・新庁舎の整備について
- ・交野市第3次障がい者（児）福祉長期計画について
- ・施設一体型小中一貫校など

党派無所属

松本 直高



発達障がい児・者の支援について

問 発達障がいの症状を有する方々への支援のあり方は？

答 早期発見や理解促進に努めるとともに、ライフステージに応じた切れ目ない支援を関係部署と連携を図りながら取組んで参ります。

地域行政について

問 地域の人口動態に大きな変化が予想される状況下、区長制度のリニューアルや地域自治組織の再編の検討を行う予定は？

答 大規模開発や学校再編等と並行しながら、他市の事例や国の動向を把握し、新しい時代にかかわしい仕組みづくりを検討します。
要旨 交野の特色を活かしつつ、時代に即した改革や再編を可能とする弾力的な制度設計の検討と議論を早期に進めて頂きたい。

大阪維新の会



伊崎 太陽



白口 誠二



岡田 伴昌

学校教育施策について、新型コロナウイルス感染症対策について、シティブロモーションについて ほか

詳細は議会のホームページの議事録や、会議の録画をご覧ください。

施設一体型小中一貫校について

問 小中一貫校について市長の考え、思いを伺う。
答 教育環境の充実は若い世代にとって大きな魅力になる。子ども達のために、素晴らしい教育環境を整備することは大人の責任である。



交野小学校

と考えている。

問 今議会にて長小の仮設校舎建設費用を債務負担で上程された理由は。
答 夏季休業期間に振動、騒音を伴う工事を重点的に実施する工程を想定し、児童の教育環境への配慮を検討したものである。

問 今議会でなければ間に合わないのか。
答 来々4月には準備作業に取りかかる必要がある、今議会では債務負担行為を上程し来年3月議会にて契約の議決をいただきたい。

要望 今後の住民説明会や意見交換会には市長も出向いていただきたい。
オンライン申請やキャッシュレス決済について

問 どのようなことが検討されているのか。
答 総合アプリや電子申請

などでICTを活用した行政サービスの導入を検討している。

要望 市民の利便性も向上するため、スピード感を持って取り組んでいただきたい。

学校におけるオンライン授業について

問 授業が一方通行になつてしまつてはないか。
答 ICT活用検討委員会において、児童生徒向けの授業形態としての研究を進めている。

問 このタブレットを用いて学校の勉強以外で、各自が勉強に取り組むということとは可能か。
答 学校での教科等の学習や校外学習、修学旅行等の校外での学習、また家庭学習の充実等を図るための教具の1つとして活用するもの。

要望 家庭の経済事情に係なく学ぶことができるよう教育パウチャー制度の検討をお願いしたい。
LINE公式アカウント開設について

問 情報発信力の強化や市

政への興味を持っていただくためにも公式アカウントを導入してはどうか。

答 先進導入事例等の調査研究を進めたい。
要望 情報発信力の強化に向け導入の検討を。

避難所における感染症対策について

問 気温が低い時期は避難所でも感染リスクが高くなるが、対策はどうか。
答 毛布の複数枚利用、断熱マットや畳を敷くなどのほか、オイルヒーター、ストーブなどの活用を想定している。

放課後等デイサービス支援事業について
問 現在、交野市内に幾つあるのか、併せて各施設の定員、市内での利用者数など詳しく。
答 現在13施設。10名定員の施設が多い状況。利用者は、本年10月末現在で167名。

要望 最低限の現状維持ではなく、良質なサービスの提供ができるよう、より連携を図って進めていただきたい。

会派無所属 山本 景



交野市は施設一体型小中一貫校建設や新庁舎移転ではなく数億円を済む現庁舎の耐震改修をすべきではないか

問 南海トラフ巨大地震の30年発生確率と交野市の最大震度は。
答 70〜80%で最大震度6強。震度6強での交野市役所本館の被害は。

問 最小1s値は0.18。1s値が0.3未満の場合、倒壊または崩壊する危険性が高い。
問 誰がどのように責任を取るのか。
答 施設管理者において適切に対応。

問 施設管理者は誰か。総務部長か。
答 災害の被害の状況、内容により、施設管理者が適切に対応。

問 現庁舎の耐震改修は数億円を済むが、耐震改修はしないのか。
答 新庁舎移転に向けた施策の推移を注視しながら、適宜必要に対応。

意見 最近、総務部総務課がこの建物の耐震改修の見積りを複数社から取り始めた。

日本共産党



四海 ふみ



北尾 学



藤田 菜里

一中校区の施設一休校は見直しを！ ほか

【問】 小中一貫校ではプールを造らず、いきいきランドを使用した場合、低学年や要支援児童では、入水時間はどれくらいになるのか。

【答】 休み時間等の活用で、50分確保できる。

【意見】 要は、休み時間が潰れ移動時間になるといって話。休み時間がまともに取れないで、今より良いはずがない。

【問】 建設費はどれくらい跳ね上がるのか。

【答】 1平米の建設単価35〜45万円を想定。建設費のみで59億〜77億円（税込）と考えている。

【意見】 財政運営基本方針で今後10年間の学校改修等の事業費枠を95億円と設定しているが、一貫校だけに莫大な費用を注ぎ込んでしまうと、他11校に手が回らな

くなる。お金のかけ方がおかしい。

学校給食センター 民間委託について

【意見】 現状比較で財政効果のない民間委託は、市民にとってメリットはない。

庁舎整備について

【問】 市役所庁舎の整備計画を再検討することだが、今後の検討をどう進めるのか。

【答】 基本構想ではいきいき



現在の市役所庁舎

ランドを建設地としたが、その他の場所についてもあらゆる可能性を排除せず再検討する。

【問】 現庁舎は未耐震で早急な対策が必要であるが、耐震補強すれば継続利用が可能なのか、調査を行うべきと考えるが。

【答】 今後、現庁舎の継続使用を検討する場合には、耐震調査等も必要と考える。

【問】 市は、未耐震である庁舎の整備を最優先の取組みと位置付けているが、財政計画の面から再検討となっている。一中校区の小中一貫校の計画についても、いったん立ち止まり、あわせて全体の財政計画を再検討すべきと考えるが、どうか。

【答】 小中一貫校は教育環境の向上のため必要な投資と考え、引き続き事業化し、財政計画も見直す。

新型コロナウイルスの対応について

【問】 枚方市は1人3千円の

コロナ対策店応援クーポンを配っている。本市はしないのか。

【答】 消費喚起には一定効果があるが、一部の店舗利用に偏るなど課題があり、他の支援策を実施した。

【要望】 経済支援となるクーポン券等を検討し、暮らしと営業を応援することを要望する。

【問】 医療機関や高齢者施設等で、定期的なPCR検査の実施が必要だと考えるが、市としてその様な定期的なPCR検査は考えていない。

【要望】 他の自治体は、高齢者施設等へ社会的なPCR検査等に取り組んでいる。実施を要望する。

新たな外出支援について

【問】 交通系ICカード補助利用は、予算の1/10以下である。対象者を広げ、補助額増をやるべきでは。

【答】 現行施策の中で、効果があるものは改善する。

会派無所属

片岡 弘子



外出支援について

【問】 高齢者の居場所づくりや外出したいと思う取り組みが必要と考えるが、高齢者の外出施策についてお聞きします。

【答】 高齢者の外出を促す居場所づくりにとまらせず、広く効果的な介護予防事業の実施に努めてまいります。

【問】 ゆうゆうバスが廃止になり、地域においては住民が主体となり、必要な取り組みが始められていると聞いています。それらに対する支援は考えますか。

【答】 地域と行政の役割分担や、そのための必要な支援について検討してまいります。

【要望】 ゆうゆうバスに代わる外出支援なども含め、地域が抱える問題の解決に向け市としても取り組んでいただきたいと思います。

令和元年度一般会計決算を認定しました！

△決算の認定とは？▽

一会計年度の歳入歳出予算の執行実績である決算について、その内容を審査した上で、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認すること。

交野市議会では、より慎重に審査できるように閉会中に委員会を開催して審議した上で、本会議にて認定可否を採決しています。

△本会議（11月27日）での

反対・賛成討論の内容▽

決算の認定に反対

△令和元年度の市政運営は、全体として多くのことが結論ありきで進められ、適切な情報提供や説明責任を果たし、市民との丁寧な合意形成を図っていくという民主的な自治体運営が十分に

決算の認定に賛成

行われておらず、計画実施を押し切っていく姿が幾度も見られたことは残念でならない。具体的には、公立あまだのみや幼稚園の民営化、魅力ある学校づくり事業の基本方針・基本計画、税の差押え、庁舎整備基本構想、ゆつゆつバスの廃止に課題があると考え、反対する。

○依然として厳しい財政状況が続く中、市民サービス、福祉、教育において一定の向上や改善が見られ、予算が適正に執行されたことを確認した。災害対応、感染症対応、庁舎整備、小中一貫校建設といった課題への取組については、市民周知、説明等をしつかり行っていただき、引き続き公正公平で持続可能な行

政運営に徹することを要望し、賛成する。

○評価される事業等もあった一方で、契約関係、公共施設等のマネジメント、財政運営などの課題等も浮き彫りにされた。再度、令和元年度の決算を審査・精査・検討して、令和3年度一般会計予算に反映していくようお願いして、賛成する。

△採決の結果▽

賛成11対反対3（議長除く）で、賛成多数により認定しました（賛否の状況は、2ページ参照）



委員会での決算審査の様子

都市計画道路

「天の川磐船線」について 意見書を提出しました！

△意見書とは？▽

自治体の公益に関することについて、議会の意思を意見としてまとめた文書で、国会や関係行政庁（省庁、都道府県等）に提出することができます。

△天の川磐船線の現状▽

都市計画道路「天の川磐船線」の第二京阪道路から府道交野久御山線に至る区間は、第二京阪道路と同時期の供用開始を目指していましたが、整備が間に合わず、現在も未着手となっています。

この道路が開通すれば、周辺エリアの渋滞緩和や防災機能向上、地域経済の活性化等が期待できます。

↓「天の川磐船線」の第二京阪道路から交野久御山線間の事業実施を「大阪府都市整備中期計画」に盛り込むよう求めることについて、全議員を提出者として議案上程・可決の上、大阪府に対して意見書を提出しました。

その他の議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
報21号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	交野小学校教室にて、椅子の劣化部分が相手方児童の衣類に引っ掛かり、背中部分を損傷させた件における示談成立	－	報告
報22号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	星田駅付近の公道にて、公用車を後退させたところ、後方不注意により相手方車両と接触し損傷させた件における示談成立	－	報告
報23号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	粗大ごみ収集中に、塵芥車を後退させたところ、相手方車庫のテラス屋根に接触し損傷させた件における示談成立	－	報告
報24号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	第二中学校グラウンドにて、野球部のバッティング練習のボールが防球ネットを超え、相手方住宅の屋根を損傷させた件における示談成立	－	報告
報25号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	燃やすごみを収集した際、コンテナボックスのストッパーが緩かったため、強風によりコンテナボックスが動き、相手方車両に接触し損傷させた件における示談成立	－	報告
報26号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	市道私部寺北線及び堤塘敷に陥没があったため、走行中の相手方車両のタイヤ等を損傷させた件における示談成立	－	報告
議80号	交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	一般職・任期付の職員の期末手当の支給月数の改定（年2.60月分→2.55月分）※勤勉手当を含めた年合計4.50月分→4.45月分 特定任期付職員の期末手当の支給月数の改定（年4.40月分→4.35月分）	－	可決○
議81号	交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	市長及び副市長の期末手当の支給月数の改定（年4.20月分→4.15月分）	－	可決○
議82号	交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	教育長の期末手当の支給月数の改定（年4.20月分→4.15月分）	－	可決○
議83号	交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	水道事業管理者の期末手当の支給月数の改定（年4.20月分→4.15月分）	－	可決○
議85号	令和2年度交野市一般会計補正予算（第10号）	歳入歳出それぞれ3,666万円の増額補正（ひとり親世帯臨時特別給付金給付（基本給付再支給）事業）	－	可決○
	令和2年度交野市一般会計補正予算（第8号）に対する修正案	「長宝寺小学校における学校統合校舎整備に係る債務負担」（限度額：5億1,607万1千円）を削除するもの	－	否決
議員13号	都市計画道路「天の川磐船線」未着手部の早期道路建設に関する意見書	大阪府が策定中の都市整備中期計画において、都市計画道路「天の川磐船線」の第二京阪道路から府道交野久御山線間の事業実施を求めること	－	可決○
議員14号	不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書	不妊治療にかかる経済負担を軽減すべく、保険適用の拡大検討を求めること等	－	可決○
	議案の訂正	議員15号について文言を訂正するもの	－	承認○
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣ほか	－	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	－	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	－	決定

※議は議案、報は報告、議員は議員提出議案です。

※◎は満場一致、○は賛成多数です。

※議員の期末手当については、人事院勧告に影響されるものではないとの考えにより以前から改定を控えており、今議会でも条例改正の提出を見送りました（現行：年4.15月分）。

なお、本市議会では、不断の経費削減努力によって、他の北河内各市の議員期末手当（令和2年度分は4市が年4.45月分、2市が年4.40月分となっています。）より支給月数を低く留めています。

議会で決めたこと

令和2年第6回議会定例会（11月27日～12月24日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議53号	令和元年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	歳入総額252億4,549万8千円、歳出総額249億9,365万2千円	認定○ 認定○
議56号	令和元年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額7億4,421万4千円、歳出総額7億4,421万4千円	認定○ 認定○
議74号	権利の放棄	元市長（北田輝雄氏）が死亡したが、相続人及び相続財産がなく、元市長の不法行為により生じた損害額1億3,246万5千円のうち8,132万5,854円及び遅延損害金が回収不能となったため、損害賠償請求権を放棄するもの	可決○ 可決○
議76号	令和2年度交野市一般会計補正予算（第8号）	歳入歳出それぞれ3億1,666万9千円の増額補正（高齢者インフルエンザ・肺炎球菌ワクチン定期予防接種及び啓発事業ほか）及び債務負担行為の補正	可決○ 可決○
	令和2年度交野市一般会計補正予算（第8号）に対する修正案	「長宝寺小学校における学校統合校舎整備に係る債務負担」（限度額：5億1,607万1千円）を削除するもの	否決 -
議84号	令和2年度交野市一般会計補正予算（第9号）	歳入歳出それぞれ1,876万円の増額補正（新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業）	可決○ 可決○
議員15号	交野第一中学校区における施設一体型小中一貫校の設置の賛否を問う住民投票条例	交野小学校、長宝寺小学校、交野第一中学校を統合した施設一体型小中一貫校の設置について、住民投票を行う制度を設けることにより、広く地域住民の意見を踏まえた住民自治を図るもの	否決 否決

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議54号	令和元年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額82億5,139万3千円、歳出総額80億3,296万1千円	認定○ 認定○
議55号	令和元年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額57億7,872万4千円、歳出総額56億1,615万8千円	認定○ 認定○
議57号	令和元年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入総額13億7,496万5千円、歳出総額13億3,832万円	認定○ 認定○
議70号	交野市立保健福祉総合センター条例の一部を改正する条例	機能支援センターを、児童発達支援センターに変更することに伴う所要の改正	可決○ 可決○
議71号	交野市国民健康保険条例及び交野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	「地方税法」等の一部改正に伴う所要の改正	可決○ 可決○
議72号	交野市介護保険条例の一部を改正する条例	「地方税法」等の一部改正に伴う所要の改正	可決○ 可決○
議73号	交野市火災予防条例の一部を改正する条例	「対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令」の一部改正に伴う所要の改正	可決○ 可決○
議75号	市道の廃止及び認定	新たな住宅開発等に伴い市道1路線の廃止及び20路線の認定を行うもの	可決○ 可決○
議77号	令和2年度交野市介護保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ833万1千円の増額補正（介護報酬改定等に伴うシステム改修事業ほか）	可決○ 可決○
議78号	令和2年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ118万8千円の増額補正（高齢者医療制度見直し等システム改修事業）	可決○ 可決○
議79号	令和2年度交野市下水道事業会計補正予算（第3号）	債務負担行為の補正	可決○ 可決○

● 総務文教常任委員会 ●

- ・ 令和元年度一般会計及び1特別会計の決算認定について
- ・ Withコロナ時代のまちづくりについて

10月19日、20日、21日、11月20日開催



● 都市環境福祉常任委員会 ●

- ・ 令和元年度国民健康保険特別会計ほか2特別会計の決算認定について
- ・ 交野市がとり組むべき「SDGs」について

10月23日、11月26日開催



● 全員協議会 ●

- ・ 学校給食センター 調理業務等の民間委託について
- ・ 新庁舎整備に係る現在の状況について

10月14日開催



● 広報委員会 ●

- ・ 「議会だより」の編集について
ほか

10月13日開催



次回定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

2月24日（水） 本会議（議案上程）
3月4日（木）、5日（金）、8日（月） 本会議（一般質問）
3月10日（水）、11日（木）、12日（金）、15日（月）、16日（火） 総務文教常任委員会
3月18日（木） 都市環境福祉常任委員会
3月26日（金） 本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。